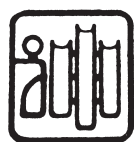


# 川奈神本製

2019年2月25日発行 No.171



神奈川県製本工業組合

# 目次

1	年頭のご挨拶	神奈川県製本工業組合 理事長	1
		神奈川県知事	2
		神奈川県中小企業団体中央会 会長	3
		神奈川県印刷工業組合 理事長	4
		全日本製本工業組合連合会 会長	5
2	組合員名簿		6
3	理事会議事録		7
4	神奈川県製本工業組合 新年会		9



## 年頭のご挨拶

神奈川県製本工業組合  
理事長 齋藤民夫

平成31年の新春を迎え、組合員並びに関係団体の皆様におかれましては、益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年は組合運営にあたり、組合員並びに関係団体の格別なご理解、ご支援、ご尽力を賜り厚くお礼を申し上げます。

米国と中国の貿易戦争は世界の覇権がかかっており、自国の利益優先により終息がみられません。内向きになってきた世界経済は、原材料のほとんどを海外に依存している我が国の経済の減速を招きかねない状態です。自由貿易の発展によって、世界の経済が巡りまわっていくのではないかと思います。

我が国の負債も多額にのぼり、少子高齢化社会と社会保障費の増大が経済の成長にも影響をおよぼすのではないだろうか、国の負債も後世にのこさないよう身の丈に合った国の予算であってもよいのではないかと、と思います。

我々の製本業界ではデジタル化によって紙離れの進む中、仕事の減少、単価の下落等問題が山積みです。今後、製本業を受け継ぐ少数の若者たちのためにも魅力のある業界作りは私たちに課された宿題です。先人たちが切り開いていった道を踏襲して、新たな事業に創造活動の幅を大きく広げることも考えて良いと思います。

我々が今まで培ってきた技術をさらに進化させ、良い情報を集め磨き、今年に見直される新産業ビジョンとそしてSAPPSをとりいれ、それぞれに合った製本業で生き残る道を模索してもらい、新たな事業にうって出る道もあると思います。本年は天皇陛下の退位がありそして新天皇の即位があり、春には元号の改正、ラグビーのワールドカップもあり、2020年には東京オリンピック、2025年には大阪万博と国際行事が有るので、日本の未来が開きますよう、昭和・平成そして様々な事業者の見地で将来のビジョンが描けるような時代になれるよう、皆こぞって努力し、時代に合った製本業界に発展していく年になれば幸いです。

平成31年が皆様にとって明るく希望のある年になりますよう、皆様の健康と繁栄を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



## 年頭のご挨拶

神奈川県知事 黒岩祐治

明けましておめでとうございます。

56歳で知事になった私も64歳になりました。フジテレビを退社してから今年ではや10年。私のライフスタイルも大きく変わりましたが、自分で最も驚いているのが、これまでの人生の中で、今が一番、スポーツに打ち込んでいるということです。

キャスター時代は典型的な夜型人間でした。もちろん生放送のあった日曜日朝を除いてですが。たまにスポーツジムに行ったり、ゴルフに行ったりする以外、スポーツとはほぼ無縁の生活でした。そんな私が、今や月100キロメートルの早朝ランニングを欠かさず、「横浜マラソン」を二度にわたって5時間切りで完走するようになるなどとは、想像すらできませんでした。

食、運動、社会参加を実践することで、未病を改善し、健康寿命を延ばそう！人生100歳時代に合わせて年齢に関係なく、いつからでも新しい生き方を始めよう！県民のみなさんにそう呼びかけていて、私自らが範を示さなければというプレッシャーがないわけではありません。

しかし、習慣がつくと楽ですね。朝、目覚めた瞬間に私の身体は自然に“走ろうモード”にスイッチが入っているのですから。たまたま走れない日が続くと、身体はどこことなく不調で、心の元気も消えていくのを実感しています。早朝ランニングでたっぷり汗を流し、爽快な気分で登庁すると、イメージはどんどん膨らみ、やる気全開モードになるのです。

こういう毎日で、「いのち輝くマグネット神奈川」目指して、この8年弱、全力で走り抜けてきました。未病という言葉もかなり浸透してきました。ロボット産業、エネルギーの地産地消、100歳時代など、常に神奈川からムーブメントを起こしてきたと思います。また、新たな観光の核づくりも本格化してきました。ゴールは「笑いがあふれた100歳時代！神奈川」です。

「神奈川はスゴイね」って、これからも言われ続けたい！それが新年にあたっての私の夢です。



## 年頭のご挨拶

神奈川県中小企業団体中央会  
会長 森 洋

会員並びに関係者の皆様、明けましておめでとうございます。お健やかに平成31年の新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は、アメリカ経済が減税効果もあって好調に推移するとともに、ユーロ圏も緩やかな景気拡大が続いておりました。

日本国内では、米国の株価に連動する形で日本の株価も上昇するなど、比較的堅調な滑り出しを見せていました。しかしながら、後半に至っては地震や台風などの自然災害の影響もあり、景気回復は力強さを欠く年でもありました。特に、中小企業・小規模事業者には人材不足や原材料の高騰など経営課題により景気回復の実感を伴わない状況が続いております。

今後の動向としては、中国経済が構造調整により減速傾向にあることと、トランプ大統領が仕掛ける貿易戦争がリスク要因となっていますがオリンピック・パラリンピック需要や、外国人旅行者によるインバウンド関連需要が高まり、中小企業・小規模事業者のビジネスチャンスが拡大するものと考えられます。

皆様におかれましては、神奈川県や国の中小企業施策を活用し、経営基盤の強化や事業存続に取り組まれ、この激しい時代を乗り切っていただきますよう心より願いたします。

本会では、人材不足や非正規雇用労働者の処遇改善等の相談対応を担うべく、「働き方改革推進支援センター」を受託し、中小企業・小規模事業者の労働課題の解決に向け一層の支援を実施していきます。またものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業を受託し、「ものづくり企業」の底力を引き出すべく、フォローアップを実施しながら県下の中小企業の後押しを積極的に行っていきます。

直面する一つ一つの経営課題を確実に乗り越え、新陳代謝を加速させ、未来の扉をもに開いていこうではありませんか。

中小企業・小規模事業者の皆様の昨年にならぬご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



## 平成最後の新年にあたり

神奈川県印刷工業組合  
理事長 江森克治

新年あけましておめでとうございます。お健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は印刷工業組合の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も一層のご交誼を賜りますよう、年頭にあたりお願い申し上げます。

昨年末のことですが、内閣府の景気動向指数研究会が、現在の景気拡大が高度成長時代に4年9カ月続いた「いざなぎ景気」を上回り、戦後2番目になったことを認定したという発表がありました。そしてこの景気拡大が今月末まで続けば、ついに戦後最長の景気拡大になるとのことです。しかし種々の世論調査の結果をみると、「景気が悪い」と感じている人は過半数を超えており、政府の発表と市民の感覚にはかなりの乖離があることがわかります。理由は簡単です。かつて景気は私たちの生活の豊かさに比例していましたが、今日では景気と私たちの生活には、ほとんど相関が見られなくなったということです。つまり私たちの生活の豊かさは、景気以外の様々な要因の影響を受けて決まっていくのであって、「景気が良い＝商売がうまくいく」という単純な方程式は現代では意味をなさないものになったということです。それだけ社会が高度で複雑なものになったということでしょう。

さて、そのような高度で複雑な社会を、私たちはどのように乗り越えていけばよいのでしょうか。紙の印刷物の需要は確実に縮小しています。しかしそのことと印刷関連業の業績とは単純には比例しません。私たちもまた高度で複雑な経済環境の中で、日々努力しているからです。大事なことは、社会が求めていることに対して、自社の持つ技術やノウハウを駆使して、どのように応え、それを価値に変えていくかということであり、それは必ずしも紙に印刷をすることのみではないということです。

情報産業において果たしてきた私たち印刷産業の役割は大きく、それはこれからも変わりません。私たちが情報コミュニケーションの中核を担う気概を持ち続ける限り、たとえ紙の印刷の需要が減ったとしても、印刷産業は成長を続けることができます。時代は大きく変わっています。失ったものを嘆くのではなく、新しく得たものを喜びましょう。今年も印刷組合は日々懸命の努力を続けておられる印刷・製本関連業のお役に立てるよう、様々な事業を展開してまいります。どうぞ印刷組合の事業にご期待ください。本年もよろしくお願い申し上げます。



## 年頭のご挨拶

全日本製本工業組合連合会  
会長 田中真文

新年明けましておめでとうございます。平成 31 年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当連合会に格別のご支援ご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

政府は、景気回復は戦後最長と発表しておりましたが、経済成長率も 1%程度であり、景気回復の実感が乏しいのが現状です。私ども製本業界においても出版は長期低迷が続いており、商業印刷も回復から程遠いものがあり、さらに紙から電子媒体の移行に伴って製本需要は減少し、製本企業は厳しい経営環境に置かれております。

このような中、旧態依然とした取引慣行に起因する低価格や過剰品質などが製本企業の経営を圧迫していることから、得意先業者に対して製本業の窮状に理解を求めると共に、製本専業者として印刷関連業界へ貢献すべく、製本事業の継続と製品の安定供給を可能とするために取引慣行の改善の理解を求める意見広告を昨年 11 月に業界紙に掲載しました。組合員に対しては「要望書」を作成し、連合会ホームページからダウンロードできるようにしております。

さて「新製本産業ビジョン 2018」の策定から 5 年が経過し、製本業界を取り巻く環境も大きく変化していることから、2019 年度に新たなビジョンの作成を考えております。すでにビジョン作成委員を全国の組合員から選出し、1 月に第 1 回の準備委員会を開催し、2018 ビジョンの総括とあらたな指針を検討する予定で、次年度からの本格的なビジョン作成に生かしてまいります。

2019 年度からの新ビジョン作成事業では、アンケート調査等組合員の皆様のご協力をいただき事業を進めていく所存ですので、本事業のご理解とご支援をお願い申し上げます。

また、環境問題に関しては、日印産連 GP 認定制度の取得支援を行うと共にリスクアセスメントに対しても積極的に対応してまいります。個人情報保護法対策として製本業独自の SAPPS も定着してきましたが、さらにその普及と取得支援に努めてまいりたいと考えております。

今年も製本業界はまだ厳しい環境が続くと思いますが、少しでも業界が良くなるよう全力で組合事業を推進してまいりたいと存じますので、組合員をはじめ関係の皆様のご支援をお願いいたします。

終わりに、皆様の事業の発展とご健勝をお祈り申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

# 神奈川県製本工業組合(組合員名簿) 全15社

平成31年1月現在

→ 支部長

## 横浜支部 7社

会社名	氏名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号
(有)池下製本	池下 栄二	232-0076	横浜市南区永田台1-27	045-721-4671	045-721-5217
上羽紙工	上羽 一夫	240-0025	横浜市保土ヶ谷区狩場町11-4	045-722-8590	045-722-8591
(有)加藤製本	加藤 正和	220-0045	横浜市西区伊勢町1-77	045-231-2329	045-231-8504
(株)齋藤紙工所	齋藤 民夫	220-0051	横浜市西区中央2-37-6	045-321-4131	045-320-1237
(有)三栄社	津野 弘行	237-0072	横須賀市長浦町2-2	046-823-3981	046-823-3366
(有)杉山製本	杉山 宏行	231-0858	横浜市中区大芝台4	045-641-5538	045-641-5502
(有)関製本	関 光男	232-0041	横浜市南区睦町2-178-6	045-713-4931	045-713-4931

## 川崎支部 8社

会社名	氏名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号
(株)伊藤製本所	伊藤 肃仙	216-0001	川崎市宮前区野川215-1	044-754-7865	044-798-0582
UEBA PAPER WORKS(株)	上羽 研介	220-0051	横浜市西区中央1-38-16	045-322-0337	045-322-0347
(有)大場製本所	高野 祐一	210-0022	川崎市川崎区池田2-5-3	044-322-4642	044-366-2840
(株)桜井製本紙工	桜井 勇二	210-0844	川崎市川崎区渡田新町1-1-2	044-233-4406	044-233-3825
(有)篠原製本所	篠原 昌宏	230-0041	横浜市鶴見区潮田町2-95	045-511-5123	045-511-5126
羽深製本(有)	羽 深 彰	211-0051	川崎市中原区宮内1-20-27	044-777-2513	044-751-0248
マツミ製本(有)	七尾二三四郎	221-0005	横浜市神奈川区松見町2-4-2	045-402-5121	045-402-5161
(株)ユタカ製本	臼 井 学	252-0212	相模原市中央区宮下2-15-3	042-774-5511	042-774-1144



# 理事会議事録

- 9月6日(木) 定例理事会  
時間 午後7時～  
場所 組合事務所  
出席 齋藤、加藤、上羽、羽深、伊藤  
白井、高久  
議事 1) 各委員会、各支部 報告  
各支部長より活動報告がなされた
- 10月9日(火) 定例理事会  
時間 午後7時～  
場所 組合事務所  
出席 齋藤、加藤、上羽、池下、関  
白井、高久  
議事 1) 各委員会、各支部 報告  
各支部長より活動報告がなされた
- 10月27日(土) 全日本製本工業組合連合会  
書籍・雑誌専門委員会  
時間 午後2時～  
場所 KKRホテル東京  
出席 伊藤
- 11月7日(水) 定例理事会  
時間 午後7時～  
場所 組合事務所  
出席 齋藤、津野、加藤、上羽、池下  
羽深、白井、高久  
議事 1) 各委員会、各支部 報告  
各支部長より活動報告がなされた
- 11月23日(金)～24日(土) 東部支部 支部旅行  
場所 ハワイアンズ  
出席 井関、松坂、矢沢、皆川、設楽、白井  
大伍、戸田、小菅、高久、梅田、羽深  
七尾、上羽(晋)、伊藤、池下、高野(業者参加有)
- 12月7日(金) 定例理事会  
時間 午後7時～  
場所 組合事務所  
出席 齋藤、加藤、上羽、池下、関  
羽深、伊藤、高久  
議事 1) 各委員会、各支部 報告  
各支部長より活動報告がなされた
- 1月9日(水) 神奈川県中小企業団体中央会  
新春賀詞交歓会並びに表彰式  
時間 午前10時30分～  
場所 ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル  
出席 齋藤
- 1月10日(木) 神奈川県製本工業組合 新年会  
時間 午後6時30分～  
場所 横浜中華街 桂宮  
出席 池下、上羽、加藤、齋藤、津野、関  
伊藤、上羽、篠原、羽深、七尾、白井  
高久、業者16名、計29名

- 1月16日(水) 神奈川県印刷工業組合 新年賀詞交換会 時間 午後6時～  
場所 ロイヤルホール横浜  
出席 齋藤
- 1月21日(月) 労働者派遣事業適正運営協力員会議 時間 午後2時～  
場所 神奈川労働局 分庁舎  
出席 高久
- 1月25日(金) 日本グラフィックサービス工業会 時間 午後6時～  
神奈川県支部 新年賀詞交歓会 場所 横浜中華街 菜香新館  
出席 齋藤
- 2月7日(木) 定例理事会 時間 午後7時～  
場所 組合事務所  
出席 齋藤、津野、加藤、羽深、高野、白井  
坂田、高久  
議 事 1) 各委員会、各支部 報告  
各支部長より活動報告がなされた
- 2月17日(日) 岩崎達夫氏 藍綬褒章受章記念祝賀会 時間 午前11時～  
場所 ホテルナゴヤキャッスル  
出席 齋藤



新年会だよ 全員集合！！！！



1月10日(木) 18:30～ 中華街 桂宮にて

## 編集後記

「明治」「大正」「昭和」「平成」のように、天皇とともに一つの元号がある「一世一元（いっせいいちげん）」は、明治時代に制度化されたものです。

247ある元号のなかで「平成」は、歴代4位の長さになります。歴史的にみると平成の時代は長かったのです。最短で終わったのは1238年の「暦仁（りやくにん）」で、2カ月半あまりでした。

### 過去の元号の順位

- 1位・昭和（1926年～1989年）62年14日間
- 2位・明治（1868年～1912年）44年187日間
- 3位・応永（1394年～1428年）35年
- 4位・延暦（782年～806年）25年

5月から新元号に替わります。新元号の公示は4月。時代が替わり景気が良くなることを期待します。

津野

## 製本神奈川 No.171

発行日	平成31年2月25日
発行人	齋藤民夫
発行所	神奈川県製本工業組合 〒220-0021 横浜市西区桜木町4-20-1 ワイズビル601号
電話	045(228)9228
FAX	045(228)9286

印刷産業の無二のパートナーとして  
共に手を携え新たな未来へ

# 神奈川県印刷工業組合

理事長 江 森 克 治

【事務局】〒220-0011 横浜市西区高島2-10-20  
電 話 (045) 441-4223  
FAX (045) 453-2383

職場の安全と雇用の為、

労働保険事務組合に加入するよう、お勧め致します。

# 労働保険事務組合

# 神奈川県製本工業組合

理事長 齋 藤 民 夫